

医系論文の傾向と対策

2020年12月 群馬 医学部医学科セミナー

駿台予備学校論文科 奥津茂樹

1

駿台予備学校

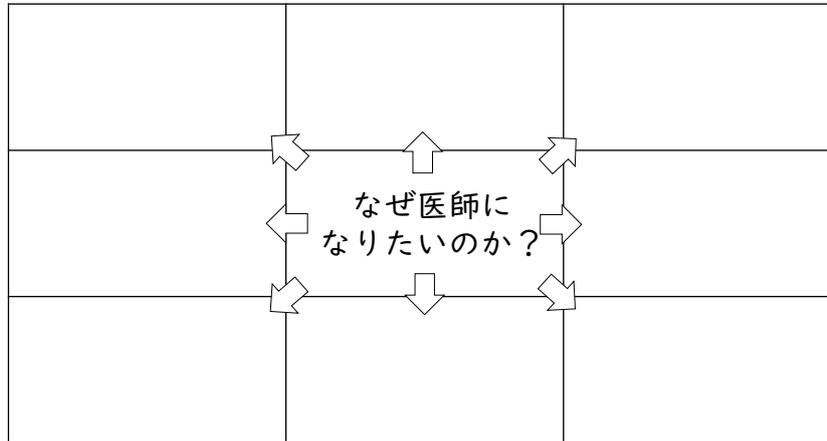
「マンダラート」で自己紹介

医系論文	新しい学び	文系論文
書く仕事		話す仕事
読む仕事	 地域イベント	 新商店街



2

「わたし」を引き出す ※簡潔に



3

既出問題に応用する

たとえば？	意味？	問題点？
	自己犠牲 杏林大学医学部2019	
1860時間／年	80時間／月	使命感



4

学力の3要素（新しい学力観）

①基礎的・基本的な知識・技能

②知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等

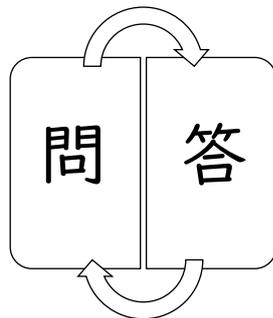
③主体的に学習に取り組む態度
（主体性、多様性、協働性）

主体的で対話的な学び



5

論文と面接の共通点



【参考】北里大学医学部2016

問：あなたが「医」を志した理由

課題文

人に相対してその苦悩を
診なければならない仕事

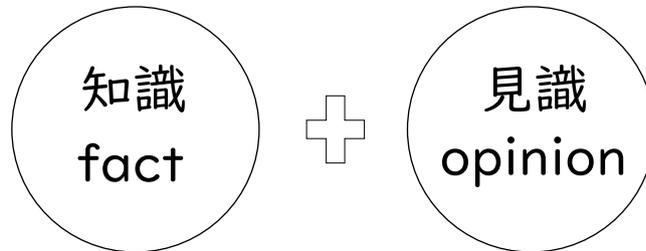
答：

Blank dashed box for the answer.



6

何が問われているのか？



思考力・判断力・表現力

※推理及判断力の涵養増進を期す
(駿台の「建学の精神」1930)



7

医系論文の全体像

形式 \ テーマ	人間・社会	科学・技術	医学・医療
対話・課題文			
自由論述			
読解記述			
英語論文			



8

人間の多様性 (群馬大学2019年推薦)

課題文のテーマ：医学・医療の多様性を追求する

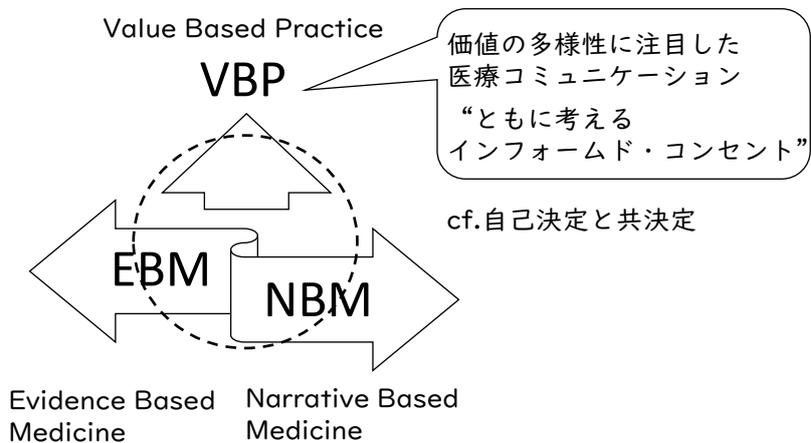
著者の課題認識：

- ①医学は価値の多様性をできるかぎり排除し、科学的価値の至上性を堅守してきたことで発展してきた
- ②医師にとっては「医学的に正しいことを行うこと」と「患者にとって最善をなすこと」はほぼ同一の意味を持っていた



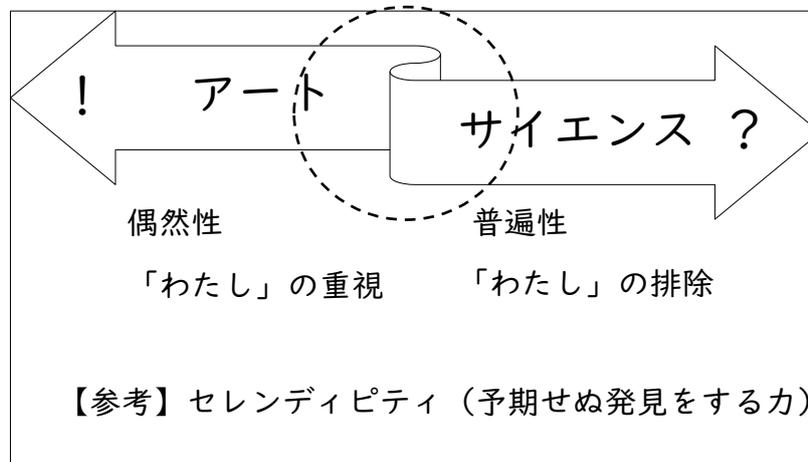
9

EBM/NBMとVBP (群馬大学2019年推薦)



10

科学的探究とは？（秋田大学2018年後期）



11

病む人を支える・慰める

死を受容することはむつかしいという。しかし16歳の少女が、死を受容し、私に美しい言葉で訣別したその事実を、私はあとからくる若い医師に伝えたい。医学が、看護がアートであるということは、このような死に対決できる術を、医学や看護に従事するものがもつことをいうのではなからうか。（日野原重明著『死をどう生きたか』）

To cure sometimes

To relieve often

To comfort always



12

視点：アタマをほぐす

命の選択		迅速性と 安全性
	コロナ	
強制と自制		工夫と努力



13

論点：問いかける

視点	コロナ下における工夫と努力
論点①	たとえば？
論点②	何を学び、身につけたのか？
論点③	それを将来どう活かしたいのか？



14